

リプロダクティブヘルス分野

論文

A 欧文

A-a

1. Matsumoto M, Sasaki N, Tsukigawa Y, Otsubo R, Yano H, Nagayasu T: A Survey of the Awareness and Educational Needs of Nurses in Nagasaki Prefecture Regarding Hereditary Breast and Ovarian Cancer. *Journal of Cancer Education* 38(2): 406-411, 2022. doi: 10.1007/s13187-022-02132-4. (IF: 1.6)
2. Shinozaki K, Suto M, Ota E, Eto H, Horiuchi S: Postpartum urinary incontinence and birth outcomes as a result of the pushing technique: a systematic review and meta-analysis. *International Urogynecology Journal* 33(6): 1435-1449, 2022. doi: 10.1007/s00192-021-05058-5. (IF: 1.8)
3. Nagahashi-Araki M, Tasaka M, Takamura T, Eto H, Sasaki N, Fujita W, Miyazaki A, Morifuji K, Honda N, Miyamura T, Nishitani S: Endogenous oxytocin levels in extracted saliva elevates during breastfeeding correlated with lower postpartum anxiety in primiparous mothers. *BMC Pregnancy and Childbirth* 22(1): 2022. doi: 10.1186/s12884-022-05026-x. (IF: 3.1)
4. Adachi M, Nagaura Y, Eto H, Kondo H, Kato C: The impact of sleep-wake problems on health-related quality of life among Japanese nursing college students: A cross sectional survey. *Health and Quality of Life Outcomes* 20(1): 150, 2022. doi: 10.1186/s12955-022-02063-0. (IF: 3.0)

B 邦文

B-a

1. 藤田和佳子, 高下友那, 谷口奈都未, 本田諭生, 山際美生, 吉村瑞葵: 看護系大学生の子宮頸がん検診に関する意識調査. *母性衛生* 62(4): 762-770, 2022.
2. 神徳備子, 江藤宏美: 健康成人女性を対象とした会陰部局所温電法による血清HSPの変化～会陰裂傷予防のためのパイロットスタディ～. *保健学研究* 35: 1-10, 2022.

B-d

1. 松井香子, 永橋美幸, 江藤宏美: 助産師のリスクリング～オンデマンド配信学習を用いた長崎県助産師会との協働 保健学研究. *保健学研究* 35(1): 23-28, 2022.

B-e-1

1. 森藤香奈子: コロナ禍におけるICTを活用した先進的な取り組み. *小児保健研究* 81(2): 104-108, 2022.
2. 森藤香奈子, 石井晶子, 斉藤文音, 白川菜乃香, 本多直子, 佐々木規子, 岡田雅彦, 森内浩幸: 社会福祉施設における医療的ケア児の外出時のトイレ貸出協力に関する意向調査. *小児保健研究* 81(講演集): 197, 2022.
3. 森藤香奈子, 佐々木規子, 平間理子, 下村愉宇子, 宮原春美, 高尾真未, 松本 正: 高校「家庭基礎」における遺伝教育の試み. *日本遺伝カウンセリング学会誌* 43(2): 146, 2022.
4. 本多直子, 森藤香奈子: ビネット法を用いた小児がん経験者への大学生の態度に関する研究. *日本小児看護学会学術集会講演集* 32: 170, 2022.
5. 石橋陽菜, 藤田和佳子: 乳幼児を育てる母親の心身の健康と健康意識・ライフスタイルの関連. *日本助産学会誌* 35(3): 305-306, 2022.
6. 高田紗矢, 永橋美幸: 妊娠期から産後1か月の妊産婦とそのパートナーのサポート状況と産後うつ・対児感情との関連. *日本助産学会誌* 35(3): 119-120, 2022.
7. 松下陽香, 永橋美幸: 就労妊婦のワーク・ファミリー・コンフリクト(WFC)とセルフケア実践状況との関連. *日本助産学会誌* 35(3): 128, 2022.
8. 吉松沙綺子, 宮迫真理佳, 吉浦香子, 佐々木裕美子, 永橋美幸: 妊娠期における父親・母親の親性発達と関連要因に関する検討. *長崎県母性衛生学会プログラム*: 2022.
9. 平山馨子, 永橋美幸: 帝王切開術後の母親の産後早期の授乳前後の唾液オキシトシン濃度の変化. *日本母性衛生学会学術集会* 63(3): 179, 2022.
10. 舛次萌々子, 永橋美幸: 産後1か月の母親の育児生活肯定的感情に関連する要因 - 34歳以下と35歳以上の母親を比較して -. *母性衛生* 63(3): 176, 2022.
11. 仲野宏実, 永橋美幸: 妊娠期における身体的変化に関する記載行動が身体感覚と内発的動機づけに与える効果. *大分県母性衛生学会プログラム*: 2022.

12. 森藤香奈子, 松本 正, 高尾真未, 宮原 春美, 佐々木規子: 生まれてくる子どもの権利-相模原事件とNIPT(無侵襲的出生前遺伝学的検査)を巡って高校生に対する無侵襲的出生前遺伝学的検査を教材とした授業実践から考える「子どもの人権」. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 63回: np75, 2022.
13. 佐々木規子, 中込さと子, 村上裕美, 青木美紀子, 浦野真理, 柗中智恵子, 酒井規夫, 佐藤智佳, 玉置知子, 御手洗幸子, 渡邊 淳, 川目 裕: 遺伝看護委員会による第2回遺伝の初歩セミナーの開催報告. 日本遺伝カウンセリング学会誌 43(2): 100, 2022.
14. 高尾真未, 三浦生子, 佐々木規子, 平間理子, 松尾久美, 長谷川ゆり, 三浦清徳: 長崎大学病院における出生前診断の遺伝カウンセリングの現状. 第35回 長崎県母性衛生学会総会・学術集会プログラム・抄録集: 12, 2022.
15. 佐々木規子, 宮田海香子, 三浦生子, 高尾真未, 平間理子, 長谷川ゆり, 三浦清徳, 江藤宏美: 長崎大学病院における羊水検査の現状. 第35回 長崎県母性衛生学会総会・学術集会プログラム・抄録集: 8, 2022.
16. 佐々木規子: 妊婦と家族の主体性を支える. 第35回 長崎県母性衛生学会総会・学術集会プログラム・抄録集: 18, 2022.
17. 吉田凜花, 江藤宏美: はじめての児を迎えた産後早期の家族の睡眠実態と睡眠リズムの変化. 日本看護科学学会学術集会 42回: 2022.
18. 坂谷愛季, 江藤宏美, 小橋川直美: 哺乳力の弱いことが予測される新生児と母親の産後早期の授乳の実態. 日本母乳哺育学会雑誌 16(Suppl): 82, 2022.
19. 吉田凜花, 江藤宏美: 産後早期の2時点での児とその母親の哺乳状態と睡眠の実態. 日本母乳哺育学会雑誌 16(Suppl): 84, 2022.
20. 板川幸花, 江藤宏美: 性周期と深部体温計を用いた睡眠・覚醒との関連. 母性衛生 63(3): 172, 2022.
21. 眞鍋えみ子, 和泉美枝, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美: 助産実習前OSCEの実用化の試み(3)—標準模擬患者養成プログラムの紹介—. 母性衛生 63(3): 260, 2022.
22. 和泉美枝, 眞鍋えみ子, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美: 専門職者である標準模擬患者の周産期OSCEに対するフィードバック. 母性衛生 63(3): 259, 2022.
23. 安達 舞, 江藤宏美, 加藤千穂, 長浦由紀, 近藤英明: 看護大学学生の睡眠・覚醒の諸問題が健康関連QOLに及ぼす影響. 日本睡眠学会第47回定期学術集会プログラム・抄録集: 215, 2022.
24. 近藤英明, 江藤宏美, 加藤千穂, 長浦由紀: レストレスレッグス症候群患者におけるビタミンD欠乏と補充療法の効果に関するシステムティックレビュー. 日本睡眠学会第47回定期学術集会プログラム・抄録集: 215, 2022.
25. 高橋実紗子, 石上眞衣, 中村七歩, 志波菜津子, 山下 和, 江藤宏美: 長崎大学におけるナプキン配布モデル校としての活動報告. 助産師 76(2): 27, 2022.
26. 山本真実, 江藤宏美, 小黒道子, 松崎政代, 橋本麻由美, 嶋澤恭子, 古田真里枝, 渡邊浩子, 片岡弥恵子: 助産師による避妊教育・相談に関する実態調査. 日本助産学会誌 35(3): 416, 2022.
27. 福田沙樹, 江藤宏美: 妊娠中期以降の妊婦における夜間の胎動の推移. 日本助産学会誌 35(3): 298, 2022.
28. 和泉美枝, 眞鍋えみ子, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美: 助産師学生への陣痛観察場面OSCE導入の試み～OSCE課題・評価表作成の視点から～. 日本助産学会誌 35(3): 437, 2022.
29. 眞鍋えみ子, 和泉美枝, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美: 助産実習前OSCEの実用化の試み(1)—目的・概要の紹介—. 日本助産学会誌 35(3): 438, 2022.
30. 眞鍋えみ子, 和泉美枝, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美: 助産実習前OSCEの実用化の試み(2)—1次トライアルによる検討—. 日本助産学会誌 35(3): 439, 2022.

B-e-2

1. 江藤宏美: 助産師の「アドバンス助産師」による継続教育システムと多職種連携教育. 日本薬理学雑誌 157(6): 411-415, 2022.
2. 藤田和佳子: 助産教育の新たな挑戦 明日の助産師を育てるために全国各地の個性豊かな教育現場を紹介します!(第1回) ハイリスク助産診断・ケア学 長崎大学大学院修士課程リプロダクティブヘルス分野助産師養成コース. ペリネイタルケア 41(4): 379-381, 2022.
3. 佐々木規子: リレーエッセイ①『多様性』と『唯一性』を伝える遺伝教育～長崎大学遺伝教育プロジェクト～. 日本遺伝カウンセリング学会誌 43(1): 53-54, 2022.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	3	28

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
藤田和佳子・准教授	将来構想委員会	公益社団法人全国助産師教育協議会
藤田和佳子・准教授	シミュレーション小委員会	公益社団法人全国助産師教育協議会
藤田和佳子・准教授	査読委員	大分県立看護科学大学 看護研究交流センター
藤田和佳子・准教授	選任査読委員	一般社団法人 日本助産学会
永橋美幸・准教授	長崎県看護学会誌掲載論文査読員	公益社団法人 長崎県看護協会
永橋美幸・准教授	理事	長崎県助産師会
永橋美幸・准教授	専任査読委員	一般社団法人 日本助産学会
佐々木規子・准教授	倫理審議委員会	日本人類遺伝学会
佐々木規子・准教授	評議員	日本遺伝カウンセリング学会
佐々木規子・准教授	査読委員	看護科学研究
佐々木規子・准教授	専任査読者	日本助産学会
佐々木規子・准教授	地域活性化委員会	日本遺伝カウンセリング学会
佐々木規子・准教授	助産師職能委員会	長崎県看護協会
佐々木規子・准教授	遺伝教育啓発委員	日本遺伝カウンセリング学会
佐々木規子・准教授	遺伝看護委員	日本遺伝カウンセリング学会
佐々木規子・准教授	理事	日本遺伝看護学会
佐々木規子・准教授	常任理事	長崎県母性衛生学会
佐々木規子・准教授	評議員	日本人類遺伝学会
佐々木規子・准教授	エイズ・性感染症専門部会委員	長崎県感染症対策委員会
佐々木規子・准教授	教育委員会委員	日本遺伝看護学会
佐々木規子・准教授	非常勤講師(子どもの健康と環境)	放送大学長崎学習センター
森藤香奈子・教授	長崎県看護学会誌掲載論文査読員	長崎県看護協会
森藤香奈子・教授	第32回日本小児看護学会学術集会 企画委員 プログラム委員	日本小児看護学会
森藤香奈子・教授	将来構想検討委員会	日本遺伝看護学会
森藤香奈子・教授	査読委員	日本遺伝看護学会
森藤香奈子・教授	若手による小児保健検討委員会 委員	日本小児保健協会
森藤香奈子・教授	非常勤講師(子どもの保健)	長崎女子短期大学 幼児教育科
森藤香奈子・教授	非常勤講師(子どもの健康と環境)	放送大学長崎学習センター
本多直子・助教	運営委員	長崎県看護協会県南支部
本多直子・助教	第32回日本小児看護学会学術集会 実行委員	日本小児看護学会
江藤宏美・教授	理事	一般社団法人 日本助産学会
江藤宏美・教授	評議員	聖路加看護学会
江藤宏美・教授	ガイドライン委員会	一般社団法人 日本助産学会
江藤宏美・教授	編集委員会委員	一般社団法人 日本助産学会
江藤宏美・教授	評価基準検討委員会委員	一般財団法人日本看護学教育評価機構

江藤宏美・教授	会長	一般社団法人 長崎県助産師会
江藤宏美・教授	理事	長崎県母性衛生学会
江藤宏美・教授	理事	一般財団法人日本助産評価機構
江藤宏美・教授	将来構想委員会委員	公益社団法人 全国助産師教育協議会
江藤宏美・教授	英文誌編集委員会 (Managing Editor)	公益社団法人 日本看護科学学会
江藤宏美・教授	委員	長崎県妊産婦等相談支援ネットワーク推進協議会
江藤宏美・教授	世話人	こども医療ながさきネット
江藤宏美・教授	委員	長崎県医療事故調査等支援団体連絡協議会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
藤田和佳子・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ザンビアにおける胎児心拍数モニタリングの質改善に関する実装研究」
藤田和佳子・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「ザンビアにおける入院時胎児モニタリング異常波形と母体リスク因子の関連の解明」
永橋美幸・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「帝王切開後の母親の授乳前後のオキシトシンの推移とその要因について」
佐々木規子・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「プラダー・ウィリ症候群者の社会的適応を促進するための当事者プログラムの開発」
佐々木規子・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金「出生前診断の提供等に係る体制の構築に関する研究」
森藤香奈子・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「初等・中等教育における遺伝学を用いた命の学習プログラム開発と導入に向けた検討」
森藤香奈子・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「ダウン症者のための認知機能評価尺度の開発と汎用化のための検討」
本多直子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「小児がん経験者の学校生活における自己開示のWebシステムによる支援の開発」
宮崎あすか・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))「カンボジア農村部の小児に対する抗菌薬使用が薬剤耐性と低栄養に与える影響の研究」
宮崎あすか・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「妊娠期におけるビタミンD欠乏症とレストレスレッグス症候群との関連」
江藤宏美・教授	日本医療研究開発機構	分担	地球規模保健課題解決推進のための研究事業「カンボジアにおける分娩監視装置導入と、その死産・新生児死亡の減少効果に関する研究開発」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「妊婦のレストレスレッグス症候群はビタミンDで改善の可能性を見出せるか？」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「周産期医療におけるDVスクリーニングと支援のスケールアップを目指した実装研究」

江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「助産師のための災害時母子支援スキルアッププログラムの開発」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「実践的看護臨床薬理学教育モデル(iDrug)に基づいた新たな教育システムの開発」
江藤宏美・教授	JSPS 日本学術振興会(JSPS)	連携研究者	学術国際交流事業, 研究拠点形成事業「医療安全を重視した母子保健人材育成グローバルアプローチの研究ネットワークの拡大」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「孤独感—自殺プロセスに寄与する睡眠問題の特定と認知行動療法による孤独予防効果」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「妊婦の睡眠障害に対する『簡易版digital CBT-I』の開発と評価」

その他

非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
本多 直子・助教	非常勤講師(子どもの保健)	長崎女子短期大学 幼児教育科
本多 直子・助教	非常勤講師(子どもの健康と環境)	放送大学長崎学習センター
藤田和佳子・准教授	非常勤講師(国際母子看護学演習)	北海道大学大学院保健科学院
佐々木規子・准教授	女性のライフサイクル支援論	長崎市医師会看護専門学校助産学科
佐々木規子・准教授	生殖補助医療	長崎市医師会看護専門学校助産学科

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
本多直子・助教	令和4年度 小児保健・愛育会賞	日本小児保健協会	看護職者による子育て支援サポート活動
江藤宏美・教授	優秀演題賞	日本母乳哺育学会	産後早期の2時点での児とその両親の睡眠の実態
宮崎あすか・助教	最優秀発表賞	大学院教育改革フォーラム 2022	カンボジア農村部の乳幼児における低栄養と環境性腸管機能障害の関連